

令和3年度は、**2,770件 47,456,862円**のご寄附をいただきました。
あらためて感謝申し上げます。

いただきました寄附金の使いみちごとの内訳は次のとおりです。

番号	使いみち	寄附件数(件)	寄附額(円)
1	「選ばれる青森」食と観光成長プロジェクト	552	7,620,700
2	多様なしごと創出プロジェクト	75	942,000
3	「住みたいあおもり」若者・女性プロジェクト	277	4,825,000
4	未来へつなぐ「地域のゆりかご」プロジェクト	246	3,320,000
5	健康ライフ実現プロジェクト	85	1,195,000
6	東日本大震災からの復旧・復興対策	326	4,510,000
7	県政一般	1,090	16,182,162
8	令和3年8月豪雨災害支援	119	8,862,000
総計		2,770	47,456,862

※法人・団体からの寄附を含む

みなさまからお寄せいただいた寄附金は、次のような取組に活用させていただきました。

今後とも「ふるさと青森」へのあたたかいご支援、よろしくお願いいたします！

1 「選ばれる青森」食と観光成長プロジェクト

- ◆ 県産品のブランド力の向上・付加価値の高い商品づくりに取り組みました。
- ◆ 冷凍食品の開発や新たな消費宣伝手法による販路拡大に取り組みました。
- ◆ 航空路線の充実強化や周遊観光促進のための情報発信に取り組みました。
- ◆ コロナ禍における観光マインドの把握と、滞在型観光コンテンツの開発に取り組みました。

2 多様なしごと創出プロジェクト

- ◆ 東北圏を市場とした食関連産業やデジタルものづくり関連産業の本県への誘致・集積に取り組みました。
- ◆ 各産業分野の担い手確保に向けた取組を行いました。
- ◆ 各産業におけるデジタル化やICT機器を扱う人財の育成に取り組みました。

3 「住みたいあおもり」若者・女性プロジェクト

- ◆ 各産業や県内企業の魅力について、生徒・保護者・教員等に対して発信しました。
- ◆ 女性が働きやすい職場環境づくりや、夫婦の対等なパートナーシップの形成を働きかけました。
- ◆ リモートワーカー等の移住促進や、UIターン希望者と県内企業とのマッチングに取り組みました。
- ◆ 暮らしやすさの向上や文化・芸術の情報発信に取り組みました。
- ◆ 保育人材の確保による保育環境の充実を図りました。

4 未来へつなぐ「地域のゆりかご」プロジェクト

- ◆ 地域経営体による地域貢献活動の促進や、行政サービスの利便性向上に向けたデジタル化に取り組みました。
- ◆ 地域医療や介護・福祉を担う人財を育成し、社会参加や相互支援の機運醸成を行いました。
- ◆ 地域公共交通ネットワークの構築や通院・買物等の移動を容易にするための体制整備を行いました。
- ◆ 地域づくりを支える担い手の確保・育成や、多様な人財が活躍できる環境づくりに取り組みました。

5 健康ライフ実現プロジェクト

- ◆ 県民の健康寿命の延伸につながる生活習慣の定着と環境づくりに取り組みました。
- ◆ 県民の食習慣の改善や、幅広い世代における運動習慣の定着に取り組みました。
- ◆ こころの病に地域全体で早期に適切な対応ができる体制づくりを進めました。

6 東日本大震災からの復旧・復興対策

- ◆ 東日本大震災の風化防止や震災復興に資する取組等について、岩手県、宮城県及び福島県と連携して情報発信しました。
- ◆ 被災地の自然・文化を活用した産業振興と交流人口の拡大を図るため、被災自治体が連携して三陸ジオパークの取組を推進しました。

7 県政一般

- ◆ 県の重点施策に活用しました。

8 令和3年8月豪雨災害支援

- ◆ 令和3年8月9日からの大雨により県内各地で発生した災害からの復旧・復興支援事業に活用しました。